

介護者のための



ホッと一息ひろば



介護経験者のお話 『認知症になっても』 ～ 軽度認知障害と診断された家族との日々 ～

今の時代、65歳以上の高齢者の約5人に1人が認知症になると言われています。認知症を予防することも大切ですが、認知症になったとしても、自分らしく暮らすための周囲の支援や地域づくりが大切です。



令和7年10月31日(金)

14:00 ～ 16:00

中央公民館3階 市民ホール



よしかわ あけみ
当事者：吉川 明美 (ビデオ出演)

よしかわ とも
語り手：吉川 友 フジリハビリ訪問看護ステーション
作業療法士、介護福祉士、介護支援専門員

3年前から、軽度認知障害と診断されたお母様と一緒に家族で生活されています。

家族という立場から、また、専門職の視点からお母様との日々のやり取りや、その中でのちょっとした工夫等についてご講演いただきます。

定員：100名 費用：無料

対象者：家族の介護をしている方、介護に関心がある方

主催（申込先）：長岡京市高齢介護課（075）955-9713
こちらのQRコードから申込フォームへ
電話での申込も可能です♪

共催：長岡記念財団オレンジルーム（認知症対策推進室）

